

討論：原案に賛成 修正案に反対。個人質疑もさせていただきましたが、今回の基本構想は、今後の北本市をどう導いていくかの大きな理念・道しるべとなる指針を提案するものです。私は公共交通に関する市としての取り組みは非常に重要であると感じています。政策2の中で語られているように「公共交通を体系的に整理し」を加えた理由を質疑させていただいた時、少子



高齢化や人口減少が進む中で、市民の日常生活を持続可能なものとしていくために公共交通は欠かせません。その指針となる地域公共交通計画の策定を通して現状をしっかりと把握し、対策を講ずる必要があると認識しているというコメントを戴きましたので、この言葉を信じ、12月の基本計画上程を楽しみにしており、原案に賛成と致します。

議案第46号 令和7年度北本市一般会計補正予算（第3号）

補正予算規模

一般会計補正予算(第3号) 4億1,320万2千円

主な内容

・定額減税補足給付金(不足額給付) 給付事業	1億7,339万3千円
・保育所等物価高騰対策支援給付金給付事業	496万9千円
・民間保育所建設補助金交付事業	2億3,212万2千円
・英語指導方法改善事業	10万円
・障害者福祉システム改修業務委託	99万円
・生活保護システム改修業務委託	162万8千円

討論：補正額の43%が福祉部、57%がこども健康部案件です。福祉部関連では令和6年度実施の定額減税補足給付金（調整給付）に際して、推計額（国が想定していた）を用いて算定していましたが、7,100人に上る不足額が確定したので、補正掛けたものであり、またこども健康部関連では2つの保育所建設補助金での補正であり、0-2歳児総計で39名受入可能となっている。この議案に疑義はないので、賛成とします。

議案第47号 令和7年度北本市介護保険特別会計補正予算(第1号)

補正予算規模

介護保険特別会計補正予算(第1号) 108万9千円

討論：賛成（80万円⇒80.9万円への変更に伴うシステム改修）

トピックス ～北本市の旬の話題をお届け～

①水道料金の基本料金を免除(6月議会で追加議案提出予定)

令和7年8月・9月検針分の水道料金の基本料金を免除します。免除の申請手続きは不要です。国の重点支援地方交付金を活用して、生活支援策として水道料金の免除を行います。

水道料金軽減支援事業

- 官公庁を除く市内全ての水道使用者の水道基本料金2か月分
 - 8月検針分(6, 7月使用分)及び9月検針分(7, 8月使用分)
 - 2か月分の基本料金1,474円を全額免除
- 総額：4,554万7千円 総事業費：4,604万2千円

②高尾さくら公園が結婚式場に！

満開の桜の下でのパークウェディングを募集

公園の魅力を発信するため、高尾さくら公園においてパークウェディングを行う方を募集します。高尾さくら公園の30種、200本以上の桜が、新郎新婦の門出を祝福します。

場 所 高尾さくら公園（北本市高尾6-350-1）

時 期 令和8年3～4月を想定

利用目的 結婚式・フォトウェディング・前撮りでのご利用（公園利用料無料）

植樹式 公園内に桜の苗木を植樹していただけます。苗木は新郎新婦にプレゼントします。



③小・中学校水泳指導民間委託の全校 開始

～今年度から市内全小学校にも拡充～

令和3年度に県内初の試みとして市内中学校全4校に導入した水泳指導民間委託事業を、令和7年度より市内小学校全7校でも導入します。児童・生徒の泳力向上、施設管理経費の削減および安全性の向上を図るため、民間スイミングスクールを利用します。年間を通じて、天候に関わらず実施できるとともに、教職員や施設職員の監視により安全面を確保した上で、インストラクターから専門的な指導を直接受けることにより、泳力向上・定着させることを目指します。

④栄市民活動交流センターがオープン

～公共施設の再編『戦略的に縮む成長モデル』の実現へ～

栄市民活動交流センターは市の公共施設マネジメント実施計画適正配置編に基づき「楽しみと生きがいのある暮らしを応援する、未来につなぐ縁ある交流拠点」をコンセプトに、閉校した小学校の校舎を利活用した市内初の複合施設です。様々な人が未来に向かって「つどう」「つながる」場として、セレモニー及びイベントが開催されました。

⑤第62回全国広報広聴研究大会

～全国の自治体広報担当者等300人が北本市に集結～

広報広聴の今日的課題をテーマに、講演、パネルディスカッション、事例研究などを通じて広報広聴の在り方を考える、年に一度の全国規模の大会。1964(昭和39)年に東京都で第1回が開催され、毎年開催地を変えて開催。第62回は令和7年6月6日(金)、北本文化センターで開催されました。全国広報コンクールの受賞者をはじめ、全国各地の広報担当者が参加し、意見交換、交流の場にもなっています。